

告 示

令和5年度冬季一時金について、団体交渉の結果、下記の通り妥結致しましたので、御通知致します。

< 記 >

支 給 額 組合員一人平均 270,000円(0.91ヶ月)

支 給 日 令和5年12月8日

以 上

令和5年12月8日

ICSユニオン

執行委員長 佐藤 智彦
公印省略

告示の通り、団体交渉の結果、会社より回答を受け、令和5年度冬季一時金は妥結致しました。

団体交渉の要点

会社からは18期上期は決算期が変更したことにより今回夏季賞与を組み入れてない中で利益が出た形になったこと、18期着地見込みとして3000万円強の利益が出る見込みだが、営業外利益が3000万円強あることを組合員全員がしっかり認識してほしい。15期に25億の計画を達成して以来、3年連続で年間18億～19億の実績が続いており、第9期～第10期の水準に逆戻りしていること。医療業界は過去に経験したことがない厳しい環境変化に直面しており、中北薬品の合理化、販管費削減を徹底的に進めるために、他卸をはじめ医薬品卸の業務を勉強し、理解を深め、中北薬品のニーズに合わせたシステム提案が急務であること。同時にシステム稼働時においてミスのないよう細心の注意を払うこと。MEDI部門はElxir年間目標軒数達成、POS部門は赤字改善に向けた新規顧客獲得、オンライン化の推進による生産性向上を早期に実現してほしい。グローバルな発想からICソリューションズの新たな販売・利益につながる新しい提案、チャレンジが必要など我々が現状できていないことを厳しく指摘されています。組合として会社から指示されたことを組合員が確実に行動に移すことができるよう全力でサポートしていくことを提案し、270,000円での回答がありました。

以上が交渉の要点です。

一時金に関しては会社の実績に基づく業績給ではありますが、会社の実績だけでなく中北薬品の業績や皆さんの日々の業務、取り組み姿勢、さらには新しい提案、記憶に残る取り組みがあったか、など様々な要素が金額に反映されてきます。現状、各部署において少ない人数の中、日々の業務を頑張ってくださいますが、通常業務をやっているだけでは「ただのルーチンワーク」と会社に言われてしまいます。計画数字の達成に向けて行動することは当たり前のことですが、今一度、会社の原点である「お客様の困ったを解決する」を組合員全員が意識して、広い視野と発想力を持って、新しい提案・チャレンジができるよう意識改革・行動改革をしていきましょう。来月には19期が始まります。来期も減価償却費増加をはじめ大変厳しい期になると思いますが、計画21億必達の期にしなければいけません。19期の計画達成なくして、ICソリューションズとして節目の第20期を迎えることはできないと思います。今後、益々厳しさが増す医療業界において3年後に控える中北薬品の300周年、さらには中北薬品グループの将来にわたる発展のためにICソリューションズのシステム提案、合理化提案は最重要課題だと思っています。中北薬品グループ全体で利益が獲得できるよう中北薬品の業務の合理化、販管費削減を徹底的に推進していきましょう。

組合としましても、組合員一人ひとりの声に耳を傾けて、覚悟と拘りを持って全力でサポートしてまいりますので、今後ともご協力よろしくお願い致します。

最後になりますが、日頃の組合諸活動へのご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

令和5年12月8日

ICSユニオン

執行委員長 佐藤 智彦

公印省略